

全産フェア埼玉「彩の国商業高校生渋沢栄一シンポジウム」

目的

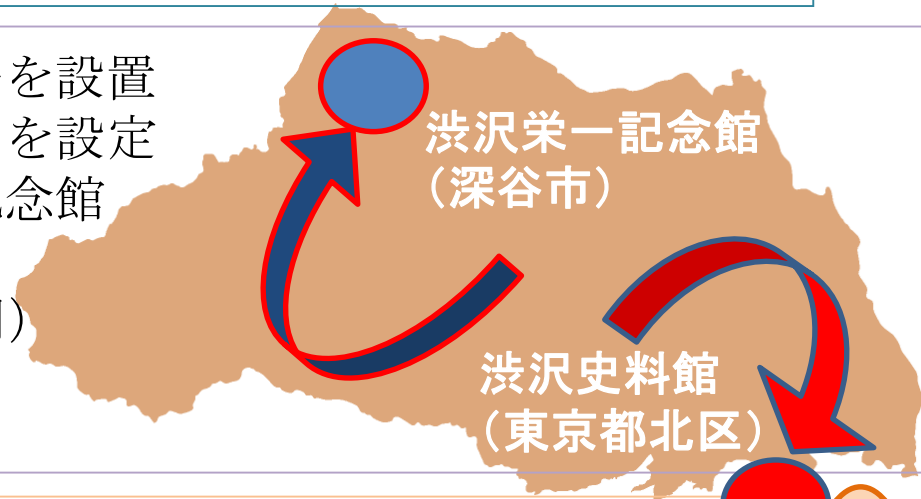
郷土埼玉が誇る日本資本主義の父である渋沢翁の功績を手本にして、自ら問いを見つけ主体的に協働しながら諸課題解決を行う探究活動を推進

渋沢栄一翁の研究を進めた埼玉県商業高校生が、第31回全国産業教育フェア埼玉大会※において、その研究成果を発表するとともに、渋沢翁の功績に造詣の深い、埼玉大学人文社会科学研究科の大石直樹准教授をコーディネーターに迎えシンポジウムを開催する。 ※令和3年10月30日（土）@ウエスタ川越

概要

準備・研究

- ①各校の図書館に渋沢栄一コーナーを設置
- ②令和3年度の授業で取り扱う科目を設定
- ③夏季休業等を利用して渋沢栄一記念館もしくは渋沢史料館にて調査研究（大石准教授監修のワークシート活用）
- ④ワークシートをもとに発表資料と発表原稿を作成



1 個人研究



2 共同研究

- ①各校が研究成果をポスターセッションにて発表、②代表校がステージにてプレゼン、③大石准教授をコーディネーターとして迎えシンポジウム開催、④大石准教授による指導講評

4 プレゼンテーション・シンポジウム



3 ダイアログ(対話)

発表・対話